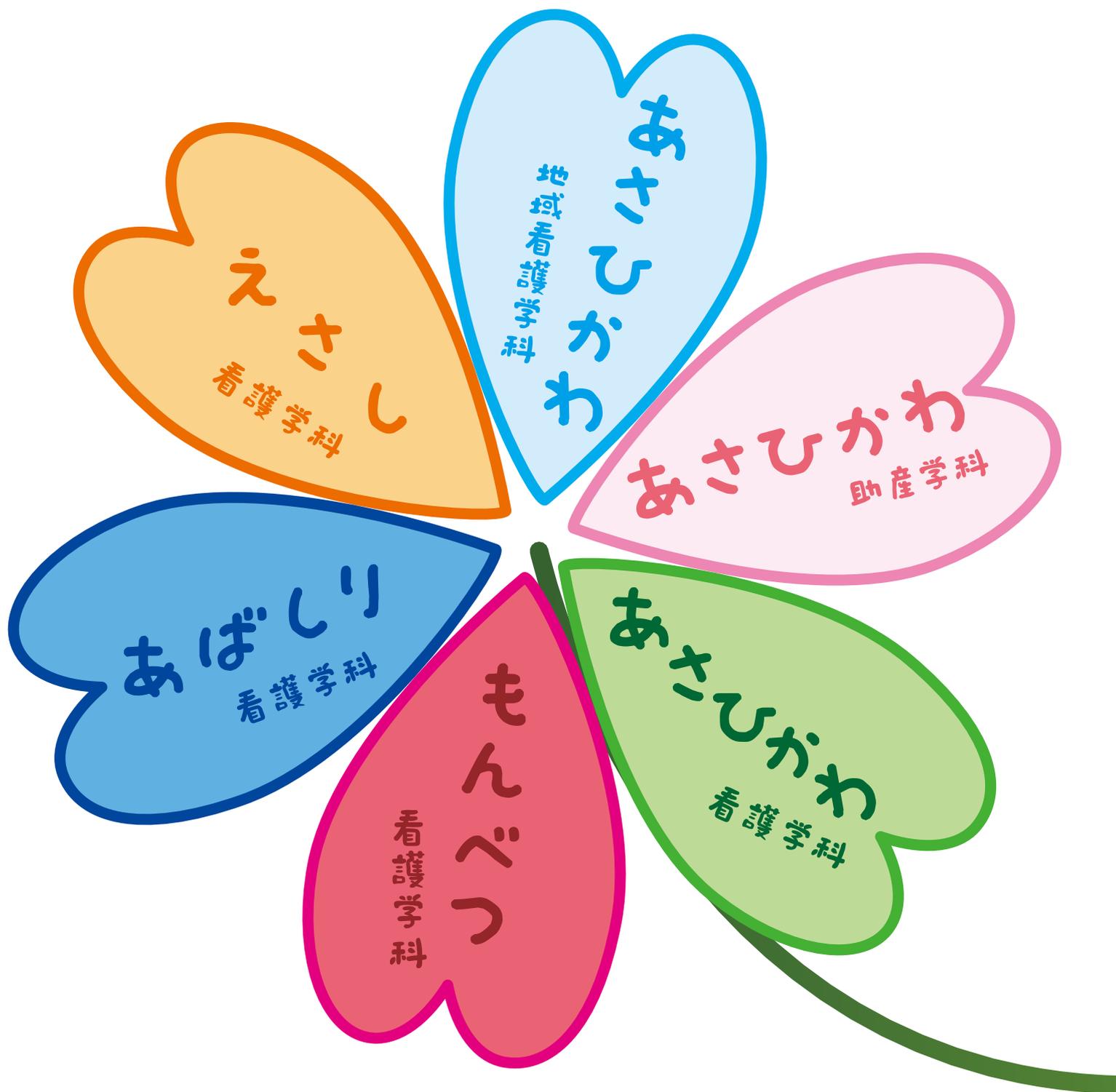


北海道立高等看護学院 学生募集案内



北海道立高等看護学院 所在地



北海道立旭川高等看護学院

〒078-8803
北海道旭川市緑が丘東3条1丁目1番2号
電話(0166)65-7101(代)
FAX(0166)65-0766
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/akg/>



地域看護学科・助産学科・看護学科

北海道立江差 高等看護学院

〒043-0022
北海道檜山郡江差町字伏木戸町483番地
電話(0139)52-1417
FAX(0139)52-4390
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/ekg/>



北海道立紋別高等看護学院

〒094-8646
北海道紋別市緑町5丁目6番7号
電話(0158)24-4185
FAX(0158)24-4970
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/mkg/>



北海道立網走高等看護学院

〒093-0082
北海道網走市北12条西2丁目2-10
電話(0152)44-6444
FAX(0152)43-8266
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/abg/>



北海道立旭川高等看護学院 地域看護学科

♥ 教育理念

人間の存在と生命を尊重し、人間理解を追求するとともに豊かな人間性を養い、北海道の保健医療福祉に貢献できる人材を育成することを目指します。

毎年、夏に
オープンキャンパスを
開催しています。



♥ 教育目標

- 1 地域の人々が健康課題を認識し、主体的に健康の保持・増進、予防行動がとれるよう支援する能力を養う。
- 2 地域で顕在・潜在化している健康課題を明らかにし、計画-立案-評価-調整・改善する一連の過程を推進する能力を養う。
- 3 地域保健活動を行う機関・職種を理解し、地域住民、関係機関、他職種と連携・協働し組織的に健康課題を解決する能力を養う。
- 4 社会や施策の変化をとらえ、地域の健康課題解決に向けた社会資源の開発や施策化、システム化に参画する能力を養う。
- 5 保健師としての責任感、倫理観を身につけ、公衆衛生看護を科学的、論理的に探究し、主体的・継続的に学び、実践の質を向上させる能力を養う。

北海道で唯一の道立保健師養成所です。

当科では、全道各地で活躍されている保健師の先輩方を講師としてお迎えしており、先進の実践事例やモデルとなる保健師の活動を学ぶことができます。また、学習はきめ細やかな指導体制で行っていますので、1年間で個別支援、集団への支援、さらに地域への支援と、段階を追って保健師に必要な技術を実践的に学ぶことができます。国家試験合格率は、10年以上100%です。保健師として必要な知識や技術の修得はもちろんのこと、楽しいことも辛いことも一緒に支え合えるクラスメイトとの出会いがあり、看護職として大きく成長することができると思います。

地域では、保健師が足りなくて困っています。地域に住む人々の健康と幸せな生活を守るために、保健師を目指してみませんか?是非、私たちと一緒に学びましょう。



北海道立旭川高等看護学院 助産学科

♥ 教育理念

倫理的価値観及び助産の基礎的知識・技術を修得し、安全で質の高い助産実践能力を身につけ、さらに広い視野で社会の変化をとらえ、期待される役割を認識するとともに、積極的に社会に貢献できる人材を育成することを目指します。

未来の助産師を育てています。

卒業時取得できる資格

- ①助産師国家試験受験資格
- ②受胎調節実地指導員

オープンキャンパス

例年8月第2週目の火曜日午後
に開催しています。



♥ 教育目標

- 1 倫理観を身につけ、生命・人間の尊厳と権利を尊重する態度を養う。
- 2 妊娠・分娩・産褥が安全に経過し、正常経過と正常からの逸脱を診断し援助できる能力を養う。
- 3 女性のライフサイクル各期のリプロダクティブ・ヘルス/ライツの増進を図るための基礎的能力を養う。
- 4 子育て支援についての役割を理解し、地域社会で母子を支援できる能力を養う。
- 5 社会に期待される助産師の役割を認識し、助産チーム及び他職種と連携・協働できる能力を養う。
- 6 助産の専門性を認識し、常に能力の向上を目指し、自己研鑽する姿勢を養う。

助産師って？

保健師助産師看護師法では「助産師とは、厚生労働大臣の免許を受けて、助産又は妊婦、じよく婦若しくは新生児の保健指導をなすことを業とする女子をいう」とあります。

助産師の語源は、“Midwife = with women”で「女性と共にある」という意味があります。看護職の中では唯一開業権を有し、母子のみならず、女性の生涯における性と生殖にかかわる健康相談や教育活動を通して家族や地域社会に広く貢献しています。その活動は、育児支援、思春期女性へのケア、不妊の悩みを持つ女性へのケア、中高年女性へのケアなど多岐に渡ります。卒業生は、助産師として主に産婦人科を有する道内の病院・診療所、助産所、市町村などで広く活躍しています。現在では、道内唯一の助産師養成所です。



新生児の健康診査演習



母親学級演習



分娩介助演習



ツボ・マッサージ演習

北海道立旭川高等看護学院 看護師3年課程

♥ 教育理念

あらゆる健康レベルにある個人及び家族や集団の生活を整えるために、科学的思考力、倫理的価値観及び看護の基礎的知識・技術を修得し、安全で質の高い看護実践力を身につけ、積極的に社会に貢献することを目指します。

♥ 教育目標

- 1 人間を総合的にとらえ、人間の存在や生命を尊重する態度を養う。
- 2 対象に応じた安全で質の高い看護を実践する能力を養う。
- 3 広い視野で社会の変化をとらえ、専門職として独自の役割と責任を果たす能力を養う。
- 4 看護専門職として、主体的に学習する能力、研究的姿勢を養う。

北海道の保健医療に貢献できる看護師を目指して、本学院で一緒に学んでみませんか？
8月上旬に、オープンキャンパスを予定しています。



経験豊かな学外講師に協力をいただきながら、看護師に必要な知識・技術の修得を目指します。実習は、旭川市内の病院・施設で行い、臨床指導者には卒業生も多く携わっています。学生会では、毎年3年生が中心となり新入生歓迎会など学生交流会が行われ、先輩たちから学生生活について教えてもらうことができます。また、卒業した先輩を招いて、看護師として働くイメージや心構えなどを聞く機会を設けています。国家試験の合格率は、例年、高い実績をあげています。また、本学院の地域看護学科や助産学科への進学、大学へ編入する学生もおり、夢の実現に向けて頑張っています。豊かな自然に囲まれた旭川で一緒に看護を学びましょう。



看護技術練習



バイタルサイン測定



実習報告会

北海道立紋別高等看護学院 看護師3年課程

♥ 教育理念

本学院は看護を「より良い健康状態を目指してその人のもっている力を最大限に発揮できるように生活過程を整えることである」ととらえ、人と人との関係の中で自己を養い、自他ともに価値ある存在として個人を尊重し、公共の福祉に参加できる人材を育成する。同時に、社会の変化に対応できるよう専門的な知識と技術を高め、看護倫理に基づいた態度を育成する。保健医療福祉等に携わる人と協働し、いついかなるときも人々の健康のために貢献できる看護実践者を育成することをめざす。

学院見学は、
随時受け付けています。



♥ 教育目標

- 1 人間は統一体であり、多様なあり方をもつ存在として理解する。
- 2 人間の健康と生活を環境との相互作用の観点から理解する。
- 3 その人にあった看護ができる能力と、看護の実践を評価し発展させる能力を養う。
- 4 専門職業人としての自覚と責任をもち、自己を成長させるための継続学習できる基盤を養う。
- 5 看護の専門職として他の職種と協働していく能力を養う。

紋別高等看護学院は、オホーツク海に面した港町の紋別市に唯一ある高等教育機関です。昭和49年開学の43年の歴史のある学校です。紋別高看の最大の特徴は卒業生の層が厚いことです。主な実習先の広域紋別病院や遠軽厚生病院などに卒業生がたくさんいます。特に学院の教員の半数以上が卒業生なので細やかな指導が行われています。

看護過程の展開はナイチンゲール看護論を用いています。ナイチンゲールの看護観に基づき、患者さんの自然治癒力を高める看護を学んでいます。

年間通しての楽しみは学院祭です。地域の方たちと交流し、バザーの売り上げを寄付しています。そのほか授業の中で、紋別市の高齢者との交流や、栄養学で災害時の栄養の摂り方の演習をし、多彩な学習をしています。



学院祭



ユニホーム



教室の様子



寮室の様子



老年看護学の授業で高齢者との交流

北海道立江差高等看護学院 看護師3年課程

♥ 教育理念

恵まれた自然と、歴史と伝統を誇る江差文化のなかで、一人ひとりの学生の持てる力と主体的に学ぶ姿勢を大切に、よりよく生きるための豊かな人間性を培い、看護の専門的知識・技術を修得して、地域の人々の健康と福祉の向上に貢献できる看護の実践者を育成します。

例年、オープンキャンパスを7月末頃に実施しています。学院見学も随時受け付けています。

♥ 教育目標

- 1 人間についての理解を深め、生命の尊厳を基盤として倫理観を培い、自己を見つめる力と相手の心を思いやる豊かな感性を養います。
- 2 人々の健康にかかわるさまざまな現象の本質をみきわめ、学んだ知識と技術を統合し、科学的根拠に基づいた看護が実践できる基礎的能力を養います。
- 3 社会の情勢や科学技術の発達に関心を持ち、自分を取り巻く地域社会の変化に柔軟に対応できる能力を養います。
- 4 看護の担うべき役割を認識し、保健・医療・福祉領域の人々と連携できる能力を養います。
- 5 看護の専門職としての誇りと自覚を持ち、主体的に学習を継続し、自己成長ができる基盤を養います。



施設や設備の特徴

女子寮があります。寮室は完全個室でトイレ・洗面所・浴室が共有です。技術練習ができる部屋を整えています。

カリキュラムの特徴：檜山の伝統芸能や歴史、文化についても学習します。

入学試験方法の特徴：推薦入学試験、社会人入学試験、一般入学試験を行っています。

学生からのメッセージ：

- 「学院は高台に位置しているため、3階から見える日本海はとてもきれいです。自然が豊かで、勉強する環境が整っています」
- 「外部講師の方が多く、より臨床に近い講義が受けられ実習に行っても役に立ちます。」
- 「最初は寮生活に不安がありましたが、先輩方がとても優しく、寮や学校生活についてアドバイスをくれるので、早く慣れました。」



学習風景



看護技術練習



江差のお祭りに参加



学生自治会の運動会



渡島檜山地区看護学校合同卒業記念講演会

北海道立網走高等看護学院 看護師2年課程(全日制)

レリーフ オホーツクの四季



♥ 教育理念

看護専門職者として生命の尊厳を重んじる倫理観と人間をかけがえのない存在として尊重できる豊かな人間性を培い、道東、道北の保健医療に貢献する人材を育成する。

♥ 教育目標

- 1 人間を多様な文化・価値観を持つ存在として理解し、看護専門職者として生命の尊厳を重んじる倫理観と人間をかけがえのない存在として尊重する態度を養う。
- 2 科学的根拠に基づき論理的に思考・判断し、安全で質の高い看護を実践できる基礎的能力を養う。
- 3 広い視野で社会の変化をとらえ、保健医療福祉システムの中で看護の役割と責任を果たす基礎的能力を養う。
- 4 看護専門職者として社会貢献や看護の発展のために主体的に学び続ける能力、研究的姿勢を養う。

オープンキャンパスを
開催しています。

8月に実施予定です。



ニポネちゃん

当学院は、オホーツク海に面し、災害も少ない穏やかな自然に恵まれた環境のもと、昭和46年4月に開校した2年課程の全日制的看護師養成所です。今年度47回生を迎えました。年齢に幅はありますが皆で協力し合い、互いを高められる関係を築いています。また学生会が企画したスポーツ大会等では、2学年の交流をより深めています。平成12年に現在の地に新築移転しました。校舎の周囲は庭園が広がり、教室、実習室、図書室も広く、新しい教材も整っています。是非学院見学においでください。また、実習のほとんども市内で行われており、熱心な指導者のもと今まで多くの卒業生が地域医療の担い手として活躍しています。准看護師の方が看護師になるという夢を実現できるよう、皆さんの入学を教職員、在校生の皆が心よりお待ちしております。



グループ学習



学生交流会



図書室での学習風景



看護技術演習



学費等の必要経費

- 入学科： 12,400円
 - 授業料：183,600円(年額)
 - その他の必要経費(教材費、実習関連費など)：各学院及び学科によって金額が異なります。
詳細につきましては各学院へ直接お問い合わせください。
- ※1 入学科及び授業料については、改訂される場合があります。
- ※2 授業料の免除制度があります。(住民税非課税世帯等)

修学資金貸付制度について

1) 北海道立看護学院等看護職員課程修学資金

- ① 一般修学資金貸付制度 月額 32,000円

目的：この貸付制度は、北海道における看護職員の充足を図るため、将来道内において看護業務に従事しようとする道立の看護師等養成施設又は札幌医科大学(看護師課程及び助産学専攻科)の学生に対し、その修学に必要な資金を貸付し、優秀な看護職員を育成することを目的としています。

貸付した修学資金は、卒業した日から1年以内に、道内の特定施設のいずれかに就業し、引き続き5年間就業した場合、返還が免除されます。
(道内の特定施設については、下記ホームページをご参照ください。)

- ② 特別修学資金貸付制度 月額 18,000円

目的：この貸付制度は、北海道における看護職員の充足を図るため、将来特定病院において看護業務に従事しようとする道立の看護師等養成施設又は札幌医科大学(看護師課程及び助産学専攻科)の学生に対し、その修学に必要な資金を一般修学資金と併せて貸付し、優秀な看護職員を育成することを目的としています。

免許区分	特 定 病 院
助産師 看護師 准看護師	・道立江差病院 ・道立羽幌病院 ・倶知安厚生病院 ・遠軽厚生病院 ・浦河赤十字病院 ・町立中標津病院 (人口10万対看護職員就業者が全道平均を下回る第二次医療圏に 所在する町村に設置されている地域センター病院)

※この制度に関する詳細は、北海道医務薬務課看護政策グループのホームページ
(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/iyk/soukatsu/newindex/knggroup.htm>)の

修学資金について 「貸付金の概要(道立)」をご参照ください。



2) その他の修学資金

- ① 日本学生支援機構(育英会)奨学金
- ② 各市町村等による奨学金
- ③ その他

案 内 図

北海道立旭川高等看護学院

交通機関 旭川電気軌道バス(所要時間約35分)
 医大病院行き(71・80・81番)又は南高行き(82番)に乗車、
 緑が丘3条4丁目下車(82番は工業高校前下車)。
 タクシー(所要時間約15分)



北海道立紋別高等看護学院

交通機関 中央バス又は道北バス
 札幌駅バスターミナルから乗車、
 紋別バスターミナル下車/約4時間30分
 旭川駅前から乗車、紋別バスターミナル下車/約3時間
 紋別バスターミナルから徒歩15分



北海道立網走高等看護学院

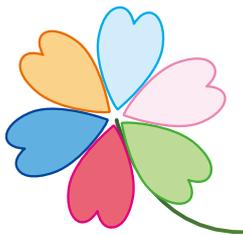
交通機関 網走バス
 網走駅前から乗車、オホーツク合同庁舎前下車。徒歩5分
 JR網走駅からタクシー約5分
 JR網走駅から徒歩約20分



北海道立江差高等看護学院

交通機関 函館バス
 函館駅前から江差ターミナル行きに乗車、
 江差病院前下車/約2時間15分
 八雲駅前から江差ターミナル行きに乗車、
 江差病院前下車/約1時間40分





北海道保健福祉部